

ストップ・リニア！訴訟第8回口頭弁論

東京・川崎の原告意見陳述。原告・サポーターの大結
集で傍聴席を埋めましょう！

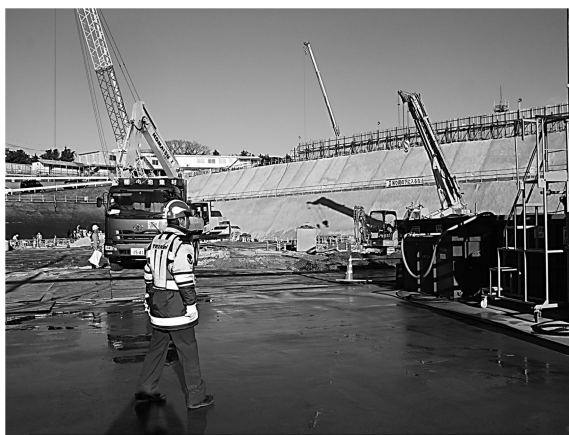
期日：1月19日(金)

時間：午後2時30分

(開廷時間)

集合：午後1時15分

(東京地方裁判所)



大林組が受注した川崎・東百合ヶ丘の非常口工事

2017. 12. 13 伊藤清美氏撮影

第8回口頭弁論が、1月19日(金)午後2時30分から、東京地方裁判所103号法廷で開かれます。法廷では沿線の原告による7回目の意見陳述が行われます。

今回は東京と川崎市の原告二人が出廷して、都内の非常口工事と残土搬送の問題と、大林組をヘッドとするJVが受注した川崎市東百合ヶ丘非常口工事で予想される周辺環境への影響などについて意見陳述します。原告側代理人も両地域でのリニア工事の影響について概括的な意見を陳述する予定です。

第1～7回口頭弁論同様、同様傍聴席を満員にして、原告の意見陳述を支援しましょう。

裁判後報告集会を予定

法廷では拍手などはしないで静粛に！

<1月19日の行動予定>

- 13:15 東京地裁前集合
地裁前集会
- 14:00 傍聴券抽選
- 14:30 開廷、15:30 閉廷
- 16:00 第8回口頭弁論報告集会
リニア談合疑惑追及集会
参議院議員会館B104
14:30から1階ロビーで
入館証をお渡しします。



東京地裁は、地下鉄丸ノ内線、千代田線
A1出口から徒歩1分です。

ストップ・リニア！訴訟原告団事務局：問合せ 090-3910-8173 天野

リニア工事談合事件の徹底解明 と工事中止を求める集会

1月19日（金）午後4時
参議院議員会館B104会議室

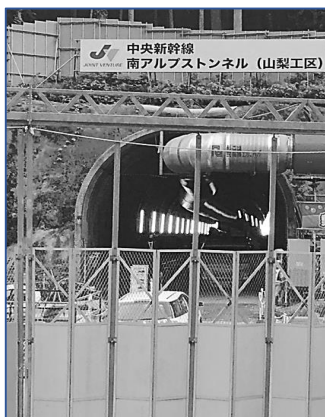


昨年12月8日、偽計業務妨害容疑による大林組本社の家宅捜索に端を発したリニア工事不正受注事件は、東京地検特捜部の強制捜査で、その後スーパーゼネコン4社による談合事件に発展、独占禁止法違反で公取委も調査に踏み切りました。JR東海は当初「知らなかった、驚いている」と、まるで被害者のように装っていましたが、社員が入札予定価格を漏らしていたことが判明し、事業者やゼネコンを中心とする巨大利権構造の闇が明らかになるうとしています。

この段に至ってもJR東海は「2027年の開業は動かさない。工事は続行する」と、信じられない姿勢を続けています。民間事業と言いながら、3兆円もの財政投融資をタダ同然に提供した国の責任は極めて重大です。私たちは、談合事件の徹底解明と利権まみれのリニア工事を直ちに中止するよう求めます。

○午後4時～4時30分 第8回口頭弁論報告集会

○午後4時30分～5時45分 講演・質疑



講演 リニア談合の真相に迫る

フリージャーナリスト 横田 一さん

横田 一（よこた・はじめ）さんは、1957年生まれ。東京工業大学卒のフリージャーナリスト。奄美大島で起きた右翼襲撃事件を描いた「漂流者たちの楽園」で1990年ノンフィクション朝日ジャーナル大賞を受賞。アポなし取材で公共事業・原発問題に迫る。昨年、小池百合子都知事の「排除」発言を引出し面目躍如。

○午後5時45分～6時30分 沿線グループの報告



主催：ストップ・リニア！訴訟原告団、リニア新幹線沿線住民ネットワーク
問合せ先：ストップ・リニア！訴訟原告団事務局

090-3910-8173 （天野）